

新型コロナウイルス感染症の市内初感染者に関する市長メッセージ

市民の皆さま、事業者の皆さまには、新型コロナウイルスの感染防止と社会経済活動の段階的な回復に日々ご尽力をいただき、衷心より感謝申し上げます。

とりわけ、医療の最前線で献身的に従事されている医療・保健関係者の皆さまに、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨日、伊達市で1例目となる新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。この方は、伊達市在住、50代、男性です。

行動歴等の詳細、濃厚接触者等につきましては、福島県県北保健所で現在調査中です。濃厚接触者とされた方に対してもPCR検査を実施し、検査結果が判明するまでは自宅待機となります。仮に陽性の場合には速やかに入院となり、また陰性であった場合でも最終接触の翌日から14日間の自宅待機となります。

伊達市では初の感染者となりますが、市では、福島県と情報を共有し一体となって感染拡大防止対策を進めておりますので、市民の皆様には、何卒、冷静に対応いただくようお願いいたします。

併せて、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗い、手指消毒など「新しい生活様式」に基づく行動をお願いするとともに、「3つの密」となるようなことも避けていただくよう重ねてお願いいたします。

新型コロナウイルスは、いつ、誰が感染するか分かりません。感染された方は辛く苦しい思いをされています。市民の皆様には、感染された方やご家族の心を理解し、とがめたり責めたりすることの決してないようお願いいたします。また、不確かな情報の拡散や過度な反応など起こさないようお願いいたします。

感染された方の一日も早い回復を心より願いますとともに、市民一人一人の行動が、自分や大切な人の命を守ること、そして市民の人権を守ることに結び付いておりますので、何卒、ご理解とご協力を心よりお願いいたします。

令和2年11月12日

伊達市長 須田 博行